

令和3年度男女共同参画週間記念

『愛の不時着』

韓国ドラマを読み解く

激しい格差社会の反動？
韓国ドラマは
ジェンダー意識の高い

コロナ禍の中、動画サービスで世界190か国に配信されて以来、大ブームを巻き起こした「愛の不時着」。なぜ「愛の不時着」は世界中で大ヒットしたのか。

第1部は、愛の不時着沼にどっぷりハマったジャーナリストの治部れんげさんと光文社新書編集部永林あや子さんが、ラブストーリー以外のジェンダー視点で韓国ドラマを語ります。

第2部は講師を囲んでの交流タイム。質疑応答はもちろん、「不時着」以外の韓国ドラマについても紹介します。

※内容はネタバレを含みます。ドラマ未視聴の方はご注意ください。



光文社「ジェンダーで見るヒットドラマ(仮)」より 사랑의불시착

参加費
無料

2021.6.26 sat (第1部) 13:00～ (第2部) 14:00～

会場 オンライン (zoom) 開催

対象 どなたでも 第1部: 30人 第2部: 16人

申込 6月1日(火) 10時より 女性会館HPよりお申込み(申込順)

主催 静岡市女性会館

〒420-0865 静岡市葵区東草深町3-18 TEL 054-248-7330



◆ゲストプロフィール

治部 れんげ(RENJE JIBU) さん

ジャーナリスト、東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授、内閣府男女共同参画会議 計画実行・監視専門調査会委員。1997年一橋大学法学部卒業後、日経BP社で16年間、経済誌記者。2006年～07年ミシガン大学フルブライト客員研究員。2014年からフリージャーナリスト。2018年一橋大学大学院経営学修士。取材分野は、働く女性、男性の育児参加、子育て支援政策、グローバル教育、メディアとダイバーシティなど。東京都男女平等参画審議会委員（第5期）。財団法人ジョイセフ理事。財団法人女性労働協会評議員。豊島区男女共同参画推進会議会長。2021年6月中旬「ジェンダーで見るヒットドラマ（仮）」（光文社新書）を出版予定。



■男女共同参画週間とは■

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

オンライン(Zoom)開催について

- ※Wifi環境、PCでの参加を推奨します。スマホの方は事前にZoomアプリをダウンロードしてください。
- ※オンライン会議のホスト（招待者）は静岡市女性会館がつとめます。
ホスト側で会議の録画や録音はいたしません。
また、他の参加者による録画・録音も不可といたします。
- ※申込者には事前に招待メールを送ります。参加の申込をした方で、招待の通知が届かない場合は、女性会館 事業担当（054-248-7330）までお問い合わせください。
- ※Zoomの操作が不安な方は、下記日程で事前練習をします。受付時にお申し込みください。
（練習日）6月19日（土）13:30～14:00

◆主催・問い合わせ先

静岡市女性会館

〒420-0865 静岡市葵区東草深町 3-18
TEL 054-248-7330 <https://aice121.jp>

